

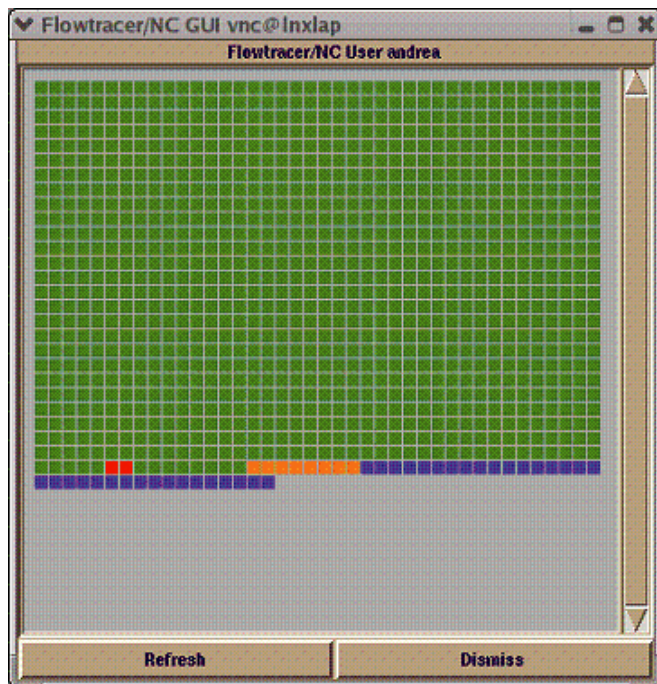
NetworkComputer™ は、フル機能のグリッド・コンピューティング・エンジンです。ロード・バランシング、ジョブ・キューイング、リソース管理、ライセンス管理（ローカルおよび全体）、ジョブ優先権、フェアシェアの各種機能が提供されます。コンピュータやソフトウェア・ライセンスを最大限に活用し、公正分配、優先度、および優先権を設定できます。また、レポート作成用のブラウザ・インターフェースと可視化のためのダイナミックなグラフィカル・ユーザー・インターフェースを備えています。

イベントドリブン・スケジューラー

NetworkComputer では、待ち時間がほぼゼロのイベントドリブン・スケジューラーが提供され、ジョブのランタイムにオーバーヘッドが実質的には加わりません。NetworkComputer は、複数プラットフォーム、複数ネットワーク・ファイル・システム、および複数ライセンス・タイプが混在する環境でも使用できます。ワークステーションのオーナーを保ちながらデスクトップ・ワークステーション上でジョブを実行できます。

ワークロードの可視化

NetworkComputer では、どのジョブが完了、失敗、または待機しているのかを "一目で" 確認できる独自の可視化機能および障害箇所特定機能が提供されます。クリックするだけで、ジョブで発生した問題をすばやく解析するための重要なログ・ファイルが表示されます。



公正分配ポリシー

NetworkComputer は、ビジネス・クリティカルな作業を予定通りに完了できるように、ハードウェア・リソースとソフトウェア・ライセンスの双方の公正分配ポリシーを制定できる機能を備えています。

この公正分配スケジューリングにより、ユーザーが演算リソースを独占することを防ぎ、次のユーザーが実行依頼するジョブが待たされることがなくなります。

優先権

ジョブ優先権機能は、1 つまたは複数の緊急を要するジョブで使用する必要のあるライセンスが、より重要度が低いほかのジョブで使用されている状況で活用できます。NetworkComputer では、重要度の低いこれらのジョブ完了を待つことなく、実行中のジョブを中断させてライセンスを解放します。緊急を要するジョブが完了した際には、中断されていたほかのジョブが再開されます。

緊急を要するジョブのためにライセンスを確保しておくことは、ライセンス活用の効率を低下させます。NetworkComputer では、このようなライセンス確保を避け、代わりに優先権機能を使用することですべてのジョブ・クラスにサービスを提供しながら 100% のライセンス活用を達成できます。

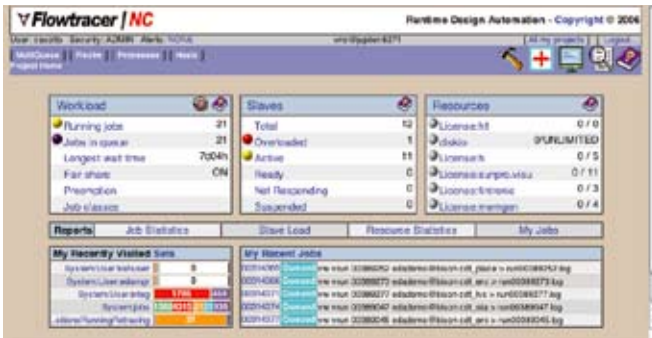
ワークロードの測定

NetworkComputer では、以下を含む各種レポートを生成できます。

- ・達成できない需要量の特定 – 重要なリソース供給量が不足してボトルネックが発生している箇所を特定します。
- ・待ち時間 – リソースは利用可能であるが、別のリソースが利用可能になるまでキューで待機している頻度を測定します（十分なメモリ量が確保できるコンピュータの解放をソフトウェア・ライセンスが待つ場合など）。

フェイルオーバー

NetworkComputer のジャーナルベースのクラッシュ回復機能および自動フェイルオーバー機能により、信頼性が確立されます。



内蔵されたブラウザ・インターフェースにより、ジョブ制御とレポート作成機能のダッシュボードが提供される。

EDA 管理者向けの利点

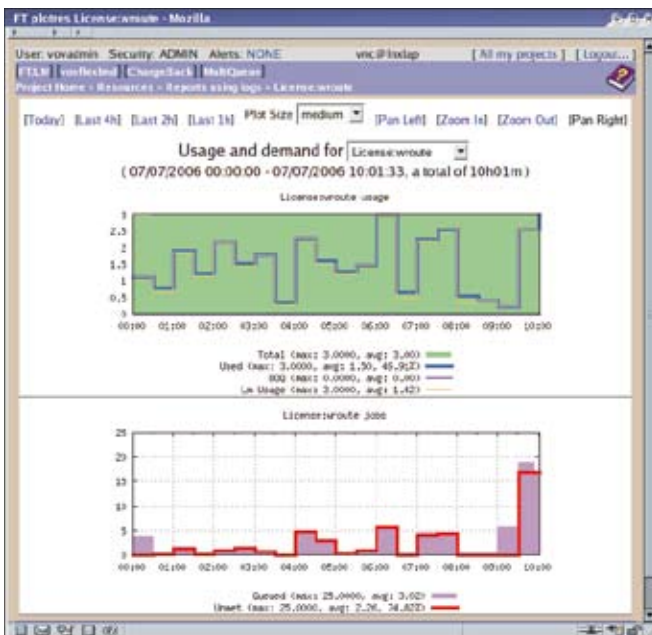
使用状況を正確かつ詳細に捕らえた各種測定項目により、EDA 管理者は以下の作業を行えます。

- ・プロジェクトごとの正確なリソース・コストの算出
- ・リソースを共有する部門間の公正な請求ポリシーの作成
- ・効率を飛躍的に向上させるために導入（または廃棄）するリソースの特定
- ・リソースのピーク使用量および平均需要量に関する完全なデータに基づいた EDA ライセンス契約の再編

EDA 向けに最適化

NetworkComputer は、汎用ネットワーク・コンピューティング・ソリューションでは扱われない、エンジニアリング設計環境に固有の以下のような特性を考慮して開発されています。

EDA 設計環境の特性	NetworkComputer の機能
EDA ジョブの失敗率が高い	独自の可視化機能および障害解析機能
ショート・ジョブからロング・ジョブまで、さまざまなジョブ・タイプがある	待ち時間がほぼゼロオーバーヘッドが実質的には加えられないため、小さなジョブにとって特に重要
演算リソースとソフトウェア・ライセンスの数が多く	数千のリソースを管理する機能
複数のライセンス・マネージャーが存在する	FLEXlm や Silvaco の sfim など、EDA の標準的なライセンス・マネージャーおよびカスタムのライセンス・マネージャーとの使用が可能



リソースの需要量と平均待ち時間に関するレポートが作成されることで、リソースのピーク使用量ではなく、平均需要量に基づいて演算ファームの容量を構成できるため、コストの削減につながる。

サポート OS

- ・ AIX
- ・ Solaris
- ・ HP-UX
- ・ Linux
- ・ Windows